2026 年 10 月 15 日 競技監督

2026 G310 トロフィー　ブリーフィング資料

【１】走行時の注意について

１）走行時は必ずヘルメットリムーバーシステム・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。

２）**30 歳以下および 50 歳以上**のライダーはエアバックの着用が義務付けられています。

３）スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。

４）ピットレーンは**６０km/h 以下**で走行してください。

５）予選時間は２０分間です。

６）**予選走行時も必ず腕章を右腕に着けて走行してください。登録ライダーの１人でも２人でも計測できます。**

７）整備不良または転倒等によるパーツの落下やオイル漏れが原因で、他車の転倒等の要因を作ったと認められた場合は、ペナルティーの対象となる場合があります。

【２】腕章の付け替えについて

１）決勝スタート時に走行するライダーは、予め**赤色の腕章を着けてウォームアップラップを走行してください。**

２）２名登録しているチームは２番目に走るライダーが黄色の腕章を着けて走行してください。
１名登録のチームは決勝中レースにピットレーンにて、黄色の腕章に付け替えてください。

３）安全のため、ライダー交替、または、腕章を付け替える際には、**必ずエンジンを停止させてください。**
ライダー交替、腕章付け替えに関係なく、ピットインした際の滞在時間は１分以上とします。
ただし、ペナルティでピットイン指示があった場合を除きます。

【３】**フラッグ・ライトパネルの運用について**

１）　ライトパネルが各ポストに設置されています。
従来の信号同様、フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
「黄旗 1 本」「黄旗 2 本の振動表示」「緑旗」「赤旗」「赤ストライプ付黄旗」、「レッドクロス（赤い斜め十字の入った白旗）」が主に使用されます。

２）チェッカーフラッグはメインポスト内から提示されます。
※補助の目的で、メインポスト下のピットウォールからも提示されます。

３）チェッカーフラッグ提示後の黄旗運用について
走行終了時にチェッカーフラッグ提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、
各ポストで黄旗の１本静止が提示されます。
チェッカーフラッグ提示後の黄旗提示目的は、プラクティスセッション（公式予選等）、決勝の終了時にチェッカーフラッグの見落とし、
ダブルチェッカー防止のため、チェッカーフラッグを受けたライダー（トップから）に対して各ポストでサービスフラッグとして
「黄旗の静止提示」を行う。ただし、予選終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。

４）RIDE THROUGH ボードはメインフラッグ台で提示されます、オレンジボール旗、黒旗はメインフラッグ台、各ポストに設置されているライトパネルにてゼッケン番号とともに表示されます。

５）コースインシグナルには、レッド点灯・グリーン点灯・ブルー点滅の３種類があります。

【４】決勝イベントのスタートについて

１）スタート前チェック後は、パークフェルメで待機となります。

２）決勝のスタート方式は、スタッガードスタート併用のル・マン式となります。
第 1 グループをもてロー/もて耐クラス、第 2 グループは 2 クラスとし第 2 グループ前半にネオスタクラス
第 2 グループ後半にチャレンジクラスとします。
※ 天候によってはスタート方法が変更になる場合がございます。

３）ウォームアップラップの開始もル・マン式ですので、決勝のスタートと間違えないように注意してください。
ウォームアップラップ終了後、スタートライダーは速やかにコース反対側のスタート位置についてください。

４）グリッドについた車両はエンジンを１度止めて頂いても結構です。ただし、１分前にはエンジンをスタートして下さい。３０秒前にエンジンの掛からない車両はピットレーンに移動する場合があります。

５）ウォームアップラップ後にピットインした車両はピットスタートとなります。

【５】決勝スタート時の注意

１）スタート時のカウントダウンに合わせてアナウンサーのコールが行われますが、正式なスタート合図は、各グループの**日章旗となります。**

２）スタート時に各グループの日章旗を持ったオフィシャルを確認してください。

３）**スタート時サインエリア（プラットホーム）は立入禁止です。**全車スタートしてマーシャルカーがホームストレートを通過した後、使用可能になります。

４）JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインポストと 5 コーナー手前の 4.6 番ポストから提示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインすること。

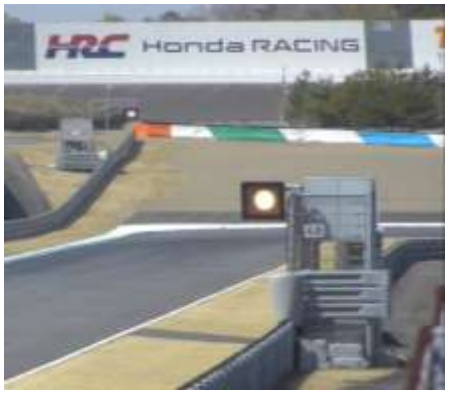
以上

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度　計測開始ライン
（資料1−4項）



＜全ポスト オレンジボール旗提示イメージ＞



＜全ポスト 黒旗提示イメージ＞



② ライトパネル設置個所（資料2−1項）







